

高原 幸雄市議 042-577-3375  
尾張 美也子市議 042-574-4356  
住友 たまみ市議 042-505-9030



高原幸雄市議



尾張美也子市議



住友たまみ市議



## 「情報連介護福祉現場での被害や混乱を防ぐためにマイナンバーの収集・記載を当面の間おこなわないよう求める陳情」

### 住友議員が賛成討論

本陳情には採択の立場から討論させていただきます。

1週間ほど前になりますが、ある通知が厚生労働省から出されました。

来月1月に運用が始まるマイナンバー制度について厚生労働省は15日、認知症などで個人番号が分からない場合、介護保険の手続きに番号の記載を免除する方針を自治体などに通知した。

介護保険認定の更新や区分変更の手続きでは、12桁の個人番号の記載が原則必要だが、介護サービスを利用する高齢者が番号を忘れても、サービスを引き続き受けられるようにした。

更新などの手続きで利用者の番号が不明な場合、各自治体は番号欄が空欄のまま申請を受け付け、住民基本台帳ネットワークを使って個人番号を検索する。介護施設で暮らす認知症の人の個人番号についても施設が管理することを認める。という以上の内容の通知が出されました。

このことから、介護福祉の現場においては、自治体もしっかりと熟考しなければならぬと考え、本陳情には採択といたします。

## 「国民健康保険の大幅値上げやめよ」学習会開催

### 尾張美也子市議が報告

説明をする尾張議員



1月10日午後5時より第一団地集会所において今回4月から値上げの諮問をした国立市の国保についての学習会が開催され、約40名の市民が集まりました。

主催は国立にゆたかな緑と文化をつくる会で、国保の運営協議会の委員を4年務めた尾張美也子議員が話をしました。

尾張議員は複雑な国保の制度の仕組みを分かりやすくまとめたレジュメにそって説明し、本来国が半分負担していた国庫負担金を減らしてきた中で、自治体が市

## 国立駅周辺まちづくりの大型開発、都市計画道路の9階建てビル建設の見直しを

### 署名推進センターが市から回答求める

りを行いました。



市と話し合いをする市民と市議団他

1月12日、国立駅周辺の大型開発を見直し市民のためのまちづくりをすすめる署名推進センターは、国立市が多く

署名推進センターは、あらかじめ、「国立市の計画・考案方について伺います」と、1、国立駅南口ロータリー機能の保存についてや、2、都市計画道路3・4・10号線について用地買収・道路工事についての進行状況について、3、南口開発公社用地の活用について、4、市の6階建てビル建設計画について、5、高架下の利用について、6、東地域への駐輪場計画について、7、旧国立駅舎の復元と活用について、8、国立駅南口及び北口の広場の活用について、9、ガード下の開通と信号の変更はいつ実施するのか。などの項目

民の命を守るために一般財源から繰りこせざる得ない状況にあること、また国保が他の健康保険と違って所得ゼロでも保険税がかかり、子供などの扶養者にも保険税が一律にかかることを説明しました

今回の値上げは2年前の値上げの2倍であり、その根拠は、今後、医療費が高騰し続けるとの予測です。国民健康保険制度を維持していくには、国が減らした負担分を元にもどすべきで、これ以上の保険料高騰をしないための繰入金、国民皆保険制度を貫く社会保障の視点からの繰入金は

必要なことです。今回は、すべての世帯で2割から3割の大幅値上げになり、その事実はHPや市報でも知らされていません。国立の世帯の約4割が国保加入世帯です。多くの市民に知らせ、市民の命と暮らしを守るための声をあげていくことが必要だと会場からも声があがりました。学習会には、高原幸雄・尾張美也子・住友たまみ市議も参加しました。

この聞き取りには日本共産党の高原幸雄・尾張美也子・住友たまみ市議と社民党の藤田貴裕市議が参加しました。

# ごみ有料化よりごみ分別 施策の徹底を……

北の側道の安全対策とベンチの設置へ  
尾張美也子議員が一般質問

。尾張美也子議員は、は市民の声を生かした市政をという視点から、質問しました。家庭ごみの有料化は、世論調査で、6%の市民しか賛成しておらず、38%の市民は、分別施策の徹底を望んでいることから、国立らしい分別施策を工夫し徹底するように求めました。

市は、ごみ減量のために有料化が適切と答弁しました。尾張議員は、全国には有料化せず市民とともに分別・減量施策を徹底し、3割削減した横浜や徹底した分別施策により資源化率全国1を達成している志布志市などの例を出して、お金のおどしで市民を動かそうと有料化より、環境面から本気で市民と協働で減量のための分別と資源化に力を入れる方が、国立らしい減量施策だと求めました。

北の線路沿いの側道の安全対策として信号機の設置などを3月議会でも取り上げましたが、市は交通量調査を実施し、3か所に信号機の設置を立川警察に要請したとのことでした。北の側道のベンチ設置については、近隣住民と話し合いのもと、設置するとの答弁でした。



## 私たちの納めた税金をくらし・福祉・教育へバランスよく配分を (NO.2)

### 日本共産党市議団が2016年度予算に対する要望書提出

#### 健康

国民健康保険税および医療費の負担軽減措置の周知を徹底するために請求書にも生活急変などで支払が困難な場合は、納期限までに窓口にご相談出来る旨の文言を記載すること。

国民健康保険制度の短期証の発行を中止すること。

人間ドックの継続し、補助の増額をはかること。

成人検診にがん検診を追加し、内容を充実させ、病気の早期発見を促すこと。

小児歯科健診でのフッ素の塗布の無料化をおこなうこと。

体育館利用者60歳以上のグリーンパス制度を元のように無料にすること。

保険センターで放射能対策の啓蒙事業を継続すること。

#### 2、くらし

・家庭ごみの有料化でなく、紙ごみの資源化、生ごみの堆肥化をすすめ、ごみの減量を促進する。

・猛暑がつづく中で低所得者へのエアコン設置および電気料への補助を行なうこと。

・雇用状況の不安定な中で、生活福祉資金の拡充を行なうこと。

・住宅政策の担当部署をつくり住宅要配慮と空き家のマッチングなどセーフティネットとしての政策を持つこと。

#### 3、教育関係

・教育予算を増額し、教育費比率を高めること。

・中学校にもプールに温水シャワーの設置をおこなうこと。

・スマイリースタッフが教員としっかり連携をとる時間を確保するためにも正職化をはかること。

・教育費父母負担軽減（副教材、鑑賞教室、修学旅行、卒業アルバム、移動教室、野外体験教室、制服代など）の増額を行なうこと。

・小中学校のトイレの抜本的な改修をおこなうこと。（洋式トイレ・センサー式水洗化、配管の取替え）抜本的な改修をすすめること。

・スプリンクラーの設置を行なうこと。

・バリアフリーの充実（階段手すりの二段化、小中学校各1校にエレベーターの設置、スロープの充実）

・プールのろ過器の取替えをすすめること。

・校内電話回線の増設。各教室の内線電話の整備

・2中のプレハブ校舎の解消と職員トイレの改修を行なうこと。

・少人数学級への取り組みを強めること。

・学校図書館を長期休業中も開館し、子どもの居場所づくりとすること。

・学校給食で地元野菜の更なる活用を図ること。

・スクールソーシャルワーカーの配備を充実させること

### 『生活相談会のおしらせ』

・日時・・・1月25日(月)

・時間・・・19:00~

・場所・・・西福祉館(2階)

\*弁護士による無料相談会です！

生活の困りごとなど、お気軽にご相談下さい

担当…住友

(090-4618-8277)

### 《国立に特別養護老人

### ホームをつくる会》

### 吉田都議と語る勉強会のおしらせ♪

☆日時・・・2月2日《火》午後7時より

☆場所・・・アミーチホール(国立市中1-14-23)

☆参加費・・・300円《資料代、会場費》

国立市では特養の空きを待っている方が151人もいます！

特養ホーム増設の輪を広げ、

安心して暮らせる環境をつくりましょう！